vol. 3 7



情報処理センター通信

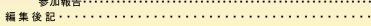


CONTENTS

- ◆情報処理センターからのお知らせ
 - ·Office2019 提供の開始(学内用総合契約版·教職員向け)・

Windows 7、Office 2010サポート終了について・・・・・・・1

- - ・メールのヘッダー情報について・・・・・・・・・・2~3
- ◆情報処理センターレポート
 - ・第30回情報処理センター等担当者技術研究会 参加報告・・・・・・・・・・・4
- ・第13回 国立大学法人情報系センター研究集会・第22回学術情報処理研究集会





◆ 情報処理センターからのお知らせ

● Office2019 提供の開始(学内用総合契約版・教職員向け)・ Windows 7、Office 2010サポート終了について

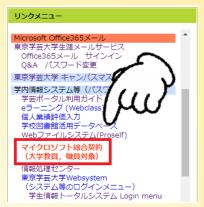
学内の研究室、事務室等の大学内で使用、管理しているパソコンで利用で きる教職員向けの総合契約版Officeで、Office 2019の提供を開始しました。

詳細は学芸ポータルのリンクメニュー内の「マイクロソフト総合契約」ページ を参照ください。

LaTeX の数式のサポートなど新機能が搭載されております。

なお、Windows版はWindows10専用なのでWindows7/8.1では使用できませ ん。

Mac版は従来通り利用申請書を情報処理センターに提出した上で、インス トールメディアの貸し出しとなります。対応OSはSierra(10.12)以降です。



また、Windows 7とOffice 2010のサポートが、それぞれ2020年1月24日、10月13日に終了します。以下の通りサ ポートが受けられなくなり、潜在リスクが生じますので、まだ移行が済んでいない方は速やかにお願いいたしま す。

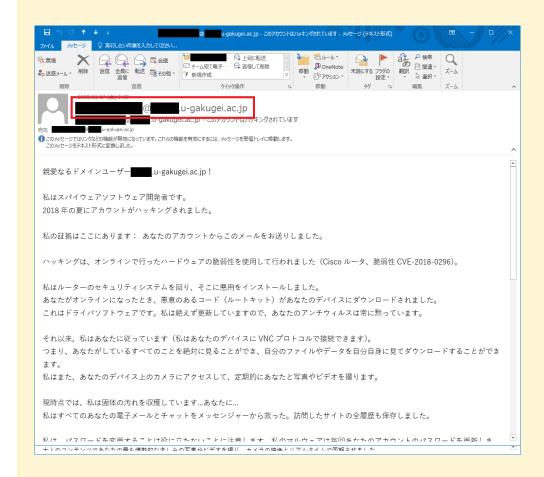


◆ 特集

メールのヘッダー情報について

前号に続いてメール関連の情報です。

以下はここ数ヶ月学芸大メール宛に届いていることが確認されている詐欺メールの例です。



前号のような各種アカウント(Appleアカウント等)の情報を盗み出そうとするもの(フィッシング)もありますが、このように「あなたはハッキングされました」等の脅迫を元にビットコイン(仮想通貨)を要求するものもあります。

明らかに日本語が怪しく詐欺だとわかるので迷惑メールとして処理して良いのですが、送信元アドレス(赤枠) が学芸大ドメインのアドレスになっているので、本当にハッキングされてしまったのではないかと心配する方も多いかもしれません。

実はこの送信元アドレス(From属性)はいくらでも偽装ができるので、本当の送信元を確認するにはヘッダというものを確認する必要があります。

次のページでその確認方法を紹介します。

Office 365 Outlook メールとユーザーの検索 Q ・ 新規作成 | ▼ 夕 全員に返信 | ▼ 前 削除 〒 アーカイブ 迷惑メール | ▼ 一括処 フォルダー sample 受信トレイ フィルター ∨ ^ お気に入り 次: これから 2 日間はイベントがありません。 鬥 予定一覧 受信トレイ ii 🗟 🕨 🗯 送信済みアイテム 15:10 sar 1 下書き sample 全員に返信 転送 受信トレイ 削除 下書き アーカイブ 送信済みアイテム 未開封にする 削除済みアイテム ピン留め Archive Sent Messages 迷惑メールとしてマーク Trash 無視 アーカイブ 移動 スケジュール済み 分類 ΧŦ ルールの作成... 会話の履歴 イマーシブ リーダーで表示 低優先メール (2) メッセージの詳細の表示 迷惑メール

ポリシーの割り当て

ブラウザからのOffice 365メールでメールのヘッダー情報を見る方法を紹介します。

- ①ヘッダー情報を見たいメールを右クリックします。
- ②「メッセージの詳細の表示」をクリックします。

^ グループ

すると以下のようなヘッダー情報が表示されます。

Received:がメールの実際の送信元、経由元となります。

上記は前のページのメールのヘッダ情報ですが、Received:のIP情報を調べると、サウジアラビアから送信されており、偽装していたことがわかります。

また、Office 365メールでは送信ドメイン認証の機能もついており、ヘッダ内にAuthentication-Results: spf=pass とあれば正当なものであるのでここで確認することもできます。

ただ実際にヘッダ情報を読み取るのは難しい場合がありますので、判別がつかない場合はこのヘッダ情報を情報処理センター宛(ipcenter@u-gakugei.ac.jp)に送っていただければ、調査の上回答いたします。

◆ 情報処理センターレポート

● 第30回情報処理センター等担当者技術研究会 参加報告

2018年9月6日(木)~7日(金)、徳島大学にて第30回情報処理センター等担当者技術研究会が開催され、本学情報処理センターから前田係長、久保技術職員が参加しました。北は旭川医科大学、南は琉球大学まで、国公私立合わせて全国49の大学・大学院大学・高等専門学校より情報処理センター等担当者計70名が参加予定でしたが、当日発生した北海道胆振東部地震に遭遇した何名かは、残念ながら参加出来ませんでした。

本会は、2日間通して各大学の日々の業務報告や研究発表が行われ、インシデント対応、リプレイス報告、業務に係る新システムの開発等、各大学の情報処理系センターの様々な課題やその取り組みについて聴くことができ、各発表後には質疑応答が行われ、活発な意見交換がなされました。

1日目には特別講演として、開催校である徳島大学情報センターの佐野雅彦准教授より「情報センターのこれまでとこれから」と題し、徳島大学情報センターの歩みと今後の課題についてお話がありました。

また、1日目の最後には情報交換会が開催され、他機関の情報処理センター等担当者の方々との情報交換と 交流をすることができました。

● 第13回 国立大学法人情報系センター研究集会・第22回学術情報処理研究集会 参加報告

2018年9月19日(水)~9月20日(木)、琉球大学にて第13回 国立大学法人情報系センター研究集会と、第22回学術情報処理研究集会が開催され、本学情報処理センターから久保技術職員が参加しました。

1日目の国立大学法人情報系センター研究集会では、「九州大学におけるサイバーセキュリティ対策・教育の取り組み」と「スーパーコンピュータシステム ITOによるデータサイエンス支援」の2つのテーマで九州大学の講演が行われました。

2日目の学術情報処理研究集会では、「情報セキュリティ」、「ネットワーク」、「システム管理」「認証・教育支援」 の4つのテーマについて各大学から発表が行われました。

【参考】http://www.nipc.med.tuat.ac.jp/home/jacn/annai/jacn22nd-info

編集後記

前回のclick!発行後より、自然災害が相次ぎました。台風、北海道胆振東部地震。正門から続く並木の木が横倒しになったのには驚きました。古木だったとはいえ、伐採され空間が出来たのを見ると寂しさを感じます。また、猛暑に耐えていた夏は終わり、確実に秋から冬になり、暖房が必要になるものなのか…としみじみ思います。季節が変わるのを実感している今日この頃です。

最近、詐欺メールについての問い合わせが多くなりました。身に覚えがなくとも、いきなり「ハッキング」「アカウントは停止されます」などといった内容のメールが届いたらびっくりしますよね。でも、じっくり内容を読んでみると…何かおかしい、と思うはず。そんな時には、今回の特集記事や学芸ポータルでのお知らせを思い出してください。

ハロウィンが終わったと思ったらクリスマス。2カ月もテンション高くいられません。とは言いながら11月にクリスマスムードたっぷりのTDSへ行ってみた。楽しかった。(前)



情報処理センター

□TEL 042-329-7710 □FAX 042-329-7711

□URL http://www.u-gakugei.ac.jp/~ipcenter/

□E-mail ipcenter@u-gakugei.ac.jp